

会津学鳳中学校「職業人講話」（6月18日）

～職業人講話を通じて進路意識の啓蒙～



自衛隊のお仕事を紹介します



イメージが湧いたかな？



生徒会長からお礼の言葉

会津若松出張所は6月18日（火）学鳳中学校において、学校教育の一環として行われている講演会に参加し、中学生全学年269名に対し「職業人講話」を行いました。

本講話は、職業人講話を通じて幅広い知識を養い、大学進学や就職など進路を選択する上で大切なこと、社会人として認められる人物像など、生徒の進路意識を啓蒙することを目的に行われています。

参加した生徒の殆どは自衛隊の話聞くのが初めてで、普段の仕事の内容や、沢山ある職業を紹介すると、とても驚いた様子で興味深く聞いていました。

特に、東日本大震災の話は所長の実体験を元に、メディアでは伝えられていない様々な体験談を語ると途中で質問が出るなど生徒の興味もとても高いと感じました。そして、普段の仕事が災害派遣でどのように生かされているのか、大切なのは日々の訓練（仕事）の積み重ねが任務を達成するためにとっても大切な事と述べ、職業人としての思いを伝えることが出来ました。

講話終了後は生徒会長からお礼の言葉をいただき、「日頃から自衛隊が国を守ってくれている事に感謝します」そして「自衛隊の普段のお仕事が解りました」と、講話を通じて自衛隊に関心を持たせることが出来たと強く手ごたえを感じました。

今後も引続き、学校との連携を図り、積極的に防衛省・自衛隊をPRし、多くの入隊者獲得に繋げていきます。